



明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第69号 平成21年3月発行

○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



鷺山と芥見東での地域の自然を守る活動

- ・大洞の自然観察と里山の整備体験会（2月20日）
- ・ふるさとのシンボル鷺山の森の整備活動（平成20年11月～21年2月）

○大洞の自然観察と里山の整備体験会

『芥見東まちづくり協議会』の主催で、2月20日に大洞の自然観察会と湿地と里山環境の再生に向けた活動が行われました。

参加者の皆さんは、講師を務める野々目さんからの説明を聞き、自分たちの地域に多種多様な希少な動植物が生息することに驚かされていました。

そのような環境を守るためには里山環境の整備を進めることが必要であることを、観察会を通して確認した後、皆で里山の整備活動に取り組みました。

長年放置され、荒れ果てた里山を皆で力を合わせて整備すると、わずか1時間程の作業で、見違えるほど気持ちの良い里山空間へと変化を遂げ、参加者からは感嘆の声が上がりました。

大洞の里山再生活動が“まちづくり”という視点から、ここに始まりました。



大洞の里山を散策し、自然観察会を行いました



ニホンアカガエルの卵を発見！



里山環境の再生のため力を合わせて整備活動に汗を流しました

○ふるさとのシンボル鷺山の森の整備活動

鷺山の森では、鷺山小学校PTA、子ども会育成会主催で、地域ぐるみでの森林整備活動が進められています。昨年に引き続いて2年目の今年は、活動が更にパワーアップしていました。

参加者の中には、チェーンソーを持ってきて、アラカシをはじめとした大きな常緑広葉樹の伐採をどんどん進めていました。その一方子どもたちは、保護者の皆さんと力を合わせて、手鋸で一本一本丁寧に伐採に取り組んでいました。昨年から参加している子どもたちの中には、既に大人の手伝いが必要ない程、上手に伐採をする子もいます。

その他にも、園路に堆積している落ち葉を山の中腹に集めて、腐葉土を作る試みが進められました。いつか、カブトムシがたくさん卵を産んで、子どもたちを喜ばせてくれるのではないのでしょうか。

また、鷺山小学校の校門には、鷺山から伐採した竹や樹木を活用して立派な門松も作られました。



鷺山小学校東門に門松を作りました。季節を感じさせる素敵な取り組みです。

住民自らチェーンソーを巧みに使って、森林整備活動に取り組んでいました。すごい勢いで作業が進んでいます。



園路に広がっている落ち葉を集めて、一箇所に山を作りました。微生物の働きでよい腐葉土になります。また、カブトムシの産卵場にもなります。

○おわりに

それぞれの地域で、地元の宝物である自然環境を守るために、多くの人たちが活動を始めています。このような取り組みが、将来の地域の担い手である子どもたちに“豊かな自然”というバトンを繋いでいくと同時に、地域への愛着・地域住民同士の絆を深めることにもなっているようです。これからも自然のため、地域のため、ずっとこのような活動が続いていくといいですね。

岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ

岐阜市 自然共生部 自然環境課 担当：吉村

TEL : 058-265-4141 (内線: 6452) FAX : 058-267-1374

E-mail : shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市の自然のポータルサイト「ぎふネイチャーネット」:

<http://www.gifu-nature.net/>

自然環境課ホームページ : <http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html>